

桜、焰の中 神輿が繰り広げる勇壮な歴史絵巻

延暦10年(791)、桓武天皇が日吉社に2基の神輿をご寄進されて以来1200年以上の歴史を有する山王祭。西本宮 大己貴神・東本宮 大山咋神のご鎮座の由来をたどりながら、天下泰平・五穀豊穡をお祈りします。祭礼中、山王七社神輿が登場し、桜満開の中、湖国三大祭にふさわしい勇壮な神事が行われます。



午の神事 12日
二基の神輿が八王子山を出発
ふもとの東本宮へ鎮まる。

山王祭解説

花渡り式 13日
甲冑を身に着けた勇ましくも可愛らしい稚児が、従者を引き連れ日吉馬場を堂々と行進する。



宵宮落し神事 13日
四基の神輿を激しく揺すり、西本宮へと担ぐ。

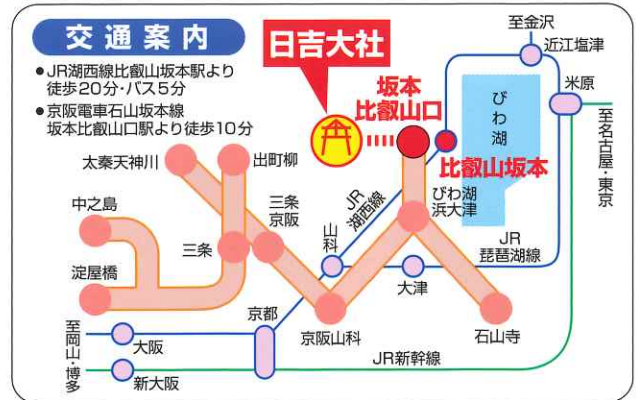


船渡御 14日
西本宮を出発し、七基の神輿が琵琶湖へ渡御。



日	時刻	神事名	場所
12日	18時30分	午の神事	《生源寺》
12日	20時30分	《奥宮出発》	
13日	13時00分	花渡り式	《日吉馬場》
13日	18時30分	宵宮落し神事	《生源寺》
13日	19時30分	《大政所》	
14日	10時00分	例祭	《西本宮》
14日	16時00分	船渡御	《七本柳の浜》
		粟津御供献納祭	

※時間はおおよその目安です。



〒520-0113 滋賀県大津市坂本5-1-1
TEL 077-578-0009 FAX 077-578-0134
E-mail: info@hiyoshitaisha.jp

日吉大社 山王祭 検索

山王総本宮

日吉大社

後援：(公社)びわこビジターズビューロー・(公社)びわ湖大津観光協会・坂本観光協会